



とびょうの ささやき

47号 2012. 3月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井田町1895-3

フリーダイヤル ☎ 0120-976-510

FAX (0854) 23-2348

彼岸の準備や引っ越し後の片付け等お気軽に



ご相談下さい!!

便利屋まるなが  0800-200-2478

皆様の日頃の「愛顧」に感謝致します。お陰様で、『便利屋まるなが』を「指名」いただくことも増えてきたように思います。「こんなことで頼んでも良いのかな?」というお悩みなどでも、お気軽にお声をかけて下さいませ。

3月を控え、引っ越し

の際のハウスクリーニングや季節が変わるのに合わせての模様替え、また彼岸の準備などなど、いろいろ手を取られることが多い時期となります。

そんな時こそ便利屋です

よく、「こんなちょっとした事で頼んでも良いんだろうか」という声を聞きます。

答えは「いいんです」。

ちょっとしたことから「こんな事出来るんだろうか」ということまで、ひとつまみにご相談下さい。出来るかどうかも含めてお見積もりにも参上致します。もちろん



「まるなが君」が駆けつけます。

お見積もりは無料です。ご予算と合わなければ遠慮無くお断り下されば結構です。こんな時にこそ皆様のお役に立ちたいとスタートした『便利屋まるなが』です。どうぞお気軽に、お問合せ下さいませ。

「暮らしを楽しむ」応援団

暮らしの場面場面でもよこっと思ひ出していただいで気軽に声をかけていただく・・・そんな関係になれたらどんなに幸せかと思ひます。

私たちは皆様暮らしを楽しみむための応援団でありたいと思ひています。

5月中には日本中全ての原発が停止する予定だ。電力供給は綱渡りの状態になるが、福島第1原発の事態が早急に収束する見込みもない中では、停止した原発の再始動も見込めない状況だ▼世界的な動向(特にヨーロッパを中心に)でいえば、「0(ゼロ)エネルギーの家」が今後求められるのは間違いないだろう▼高断熱はもちろんだ、極力少ないエネルギーで快適な住空間を実現し、なおかつそのエネルギーは自ら作り蓄える。そんな姿が見て取れる▼ならば、人が生きていくためのエネルギーも出来る限り自ら作り蓄えなければならぬ方向に進むのかも知れない▼東日本大震災から間もなく1年。「本当の豊かさ」や「人のあるべき姿」、いやもっと踏み込んで「幸せ」そのものについても再考すべき時なのかも知れない。

(安)

LOACH

3~4月のイベント他

【3月】

- 2(金) } 木彫り教室「作品展」
- 4(日) } ヤマホールディングス「展示会」
- 5(月) } リビング・まつもと。「体感会」
- 11(日)
- 12(月)

※18(日)は市民会館で「新春演歌の集い」に出店のためLOACHは休みます。

- 20(火) イベント「天使の集まる庭園」
- 24(土) } LIVE @ LOACH
- 25(日) } (東日本大震災チャリティ)

【4月】

- 7(土) イベント「天使の集まる庭園」
- 14(土) フリーライブ
- 15(日) LIVE @ LOACH
- 29(日) イベント「天使の集まる庭園」

※予定が変更になる場合があります、
※詳細はお問い合わせ下さい。

LOACH
TEL 0854(22)4334



「アニメドラゴン」は懐かしいアニメソングのオンパレード。

昨年3月に起こった東

いち早くチャリティを

2月26日(日)のLOACHは音楽にあふれていた。約4年半続いている『LIVE@LOACH』です。この日の出演バンドは13バンド、ロックにパンク、アニメソングもあればポップな曲も、実に幅広いジャンルの演奏が繰り広げられます。

響け音楽!届け熱いハート!

東日本大震災チャリティライブを開催する

LIVE@LOACH

2007年6月9日の第一回以降、2012年2月26日の第57回までで延べ430バンド以上が演奏したLIVE@LOACH。3月には昨年引き続き東日本大震災チャリティライブを開催します。



力強い演奏でメッセージを発信する「Donky」のステージ。絞り出すようなボーカルが胸に響きます。

日本大震災をうけて、3月26日・27日には急遽チャリティライブを開催し、2日間で20組のミュージシャンが出演して被災地への義援金を集めました。



躍動感あふれる「アローアイズ」

丸1年がたとうとしていゝ今、主催者の松田さんはあらためてチャリティライブを開催して被災地へ義援金を送ろうと呼びかけています。

被災地に届けたい

「現地の人達にはまだまだ

東日本大震災支援チャリティライブ

LIVE@LOACH

3/24(土)・25(日)開催

入場無料

※募金箱への寄付(金額は任意)をお願いします。

【お問い合わせは】
090-8361-1210
松田まで

だ生々しい『現実』があります。寄付金をしっかりと集めて、復興にはほど遠い状況の被災地に送って役立ててもらいたい。」と松田さん。「自分たちが活動することで、周りの人達に被災地の状況を意識してもらえればと思う。」とも語りま

す。現在、出演バンドも募集中のことです。

新しい看板 作ってみました♪

「何のお店ですか?」

LOACHに初めて来店された方によく聞かれる質問です。外観からは「ブティック」とか「美容室」のように見えるとのこと。

そこで、もう少し入りやすくするように「喫茶らしい看板」を新しく設置することにしました。国道を通行中の車からもよく見えるように、大きくコーヒーカーップの絵を描いたOPEN看板を設置致しました。また、メニューも大きく書き出してみました。



電線が巻かれていたものを再利用したOPEN看板。

新しいメニューも研究中です。ご意見・ご感想をお寄せ下さい。参考にさせていただきます。



「暮らしを楽しむ」

LOACHには、様々な暮らしを楽しむヒントとなるような雑貨をはじめ、雑誌等も多数置いてあります。今後はLOACH発の「暮らしを楽しむ講座」なども企画していきたいと考えています。

今までよりもさらに多くの方々にLOACHに足を運んでいただき、ゆっくりお茶を楽しんでいただきながら、「暮らしを楽しむヒント」を見つけていただける場所になっていただけたいですね。スタッフ一同ご来店をお待ちいたしております。

簡単!天然木のキズの修復

LOACHの天然木床に多数のキズ発見!かなりのへこみとひっかき傷です。そこで、修復に挑戦してみました。



結構深いキズが付いています。

キズの上におしぼりを敷き、上から熱湯をかけ、しばらく蒸らします。冷めた頃におしぼりをどけてみると、お湯が染みこんだところはキズが目立つように見えましたが、傷の深さはかなり浅くなっています。さらにドライヤーの温風を当てるとかなり目立



熱湯をかけて蒸らします。

たなくなってきました。もう一度同じことを繰り返すと、気にならない程度に回復したように思います。



さらにドライヤーをかけたなら、かなり目立たなくなりました。

よっぽどのキズでない限り、素人でも簡単に修復できるのも天然木の良さのひとつですね。

木彫り教室

講師：成瀬 与志子 先生

LOACHルームにて
月2回開催

「木の温もり」を暮らしに

日々の生活の中で、手作りの木の小物はちよつとした安らぎをもたらしてくれます。もしそれが自分自身の手で彫り上げた物であったら、いっそう愛着も湧くというものです。
彫刻刀で一彫り一彫り進めていくほどに美しい造形が浮かびあがります。



モチーフは植物。花や葉をデザインものが多い。上は木の葉のコスター。

小物から大物まで

作品は、小さなコースターから、一枚板のテーブルまで、それぞれの想いに合わせて作り上げていきます。

木の材質によっては実際に堅く、なかなか製作が進まない物もありますが、そこは仲間同士で励まし合って完成させていきます。

お茶の時間も大切です

木彫り教室の楽しみといえば、3時のお茶の時間。みんなが持ち寄ったお菓子などをつまみながら、趣味の話や新しいお店の話など、楽しい時間が過ぎてゆきます。

交来教室の作品展

このたび、そんな皆さんが作り上げた作品展が開催されることになりました。



大きなテーブルの作品も。

いろいろな作品が展示されますので、興味がおありの方はこの機会にご覧になってはいかがでしょうか。

木彫安来教室 作品展



木のぬくもりを暮らしの中に、一彫り一彫りその時の想いを込めて...
出来上がった作品は作者の日記帳のように、身近で親しむ家族の一員...
木彫教室一同

とき◇平成24年

3月2日(金) 10:00～16:00

3日(土) 10:00～16:00

4日(日) 10:00～15:00

会場◇LOACH(安来市黒井田町・丸永建設1階)

TEL 0854(22)4334

【お問い合わせ】

0859-27-3765(成瀬まで)

投稿募集のお知らせ

『どじょうのささやき』では、皆様からの投稿を大募集しています。

- ・私のこだわり
- ・オススメのお店
- ・山陰の名所レポート
- ・日常の風景
- ・お知恵拝借
- ・お薦めの本

など、



どんな内容でも結構です。なお、掲載させていただく際に若干の加筆・修正等をさせていただく場合がございますのでご了承下さいませ。

送り先 丸永建設株式会社(担当:安達)

ハガキ 〒692-0023 安来市黒井田町1895-3

FAX (0854) 23-2348

e-mail dojou@marunaga.jp

○編集後記○

東日本大震災から間もなく1年が経ちます。東北の各地では震災の復旧が遅れているようです。また原発も廃炉まではまだ30年かかるそう、本当に復興するまでにはまだまだ長い道のりです。3月にはLOACHでチャリティライブも予定されています。今一度、被災地に思いを寄せ、日本のこと、地域のこと、家族のことを考える機会としたいですね。

(あ)